

ともに考える防災の未来

— 私たちの仙台防災枠組 講座シリーズ

第2回

# 優先行動とステークホルダーの役割

第3回国連防災世界会議で採択された  
「**仙台防災枠組**」。

「仙台」の名前の付いたこの枠組では、災害に強いまちづくりを進めていくためには、市民、市民・地域団体などのさまざまな人々（**マルチステークホルダー**）が防災・減災に取り組んでいくことが大切であるとされており、私たちにも身近な内容が多く含まれているのが特徴です。

でも「枠組」って言われても…よく分からない…

この講座は、市民の皆さんと一緒に「枠組」について分かりやすく学び、私たちが普段の生活の中でどのように行動していくべきなのか、一緒に考える講座です。

震災の**経験**を伝えるために…  
いつ起こるか分からない次の災害への**備え**のために…  
一緒に理解を深めてみませんか？

## せんだい3.11メモリアル交流館 —

東日本大震災の記憶と経験を継承するためのさまざまな取り組みを有機的に結び、未来や世界へとつないでいく拠点として、2016年2月、地下鉄東西線荒井駅舎内に全館オープン。交流スペースや展示室、スタジオといった機能を通じて、みんなで、震災や地域の記憶を語り継いでいくための場所です。

- 開館時間  
午前10時～午後5時
- 休館日  
毎週月曜日  
(祝日の場合はその翌日)  
祝日の翌日  
(土・日曜日、祝日を除く)  
年末年始、臨時休館日



## 日時

2016年9月3日(土)

【午前の部】午前11時～午後1時  
(午前10時30分開場)

【午後の部】午後2時～4時  
(午後1時30分開場)

※ 午前の部・午後の部とも講座内容は同じです。

## 場所


せんだい3.11メモリアル交流館  
(地下鉄東西線荒井駅構内)

※ 会場へは公共交通機関をご利用ください。

## 定員

午前・午後各 50名(無料・要事前申込)

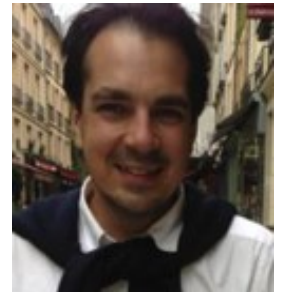
※ 定員に達した場合は、期限前に募集を締め切る場合がございます。  
また、参加時間帯の調整をさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

-  第2回講座について —
- 東北大学災害科学国際研究所
- 村尾 修 教授
- ボレー・ペンメレン・セバスチャン 助教

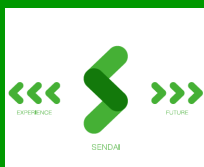
- 防災・減災には、多様な関係者(マルチステークホルダー)が関わってきます。仙台防災枠組を踏まえて、こうした方々の役割について説明するとともに、ワー
- クショップを通して皆さんで考えていきましょう。



村尾 修 教授



ボレー・ペンメレン・セバスチャン 助教



主催：  
東北大学災害科学国際研究所・  
仙台市

お申込み・お問い合わせ先：  
仙台市防災環境都市推進室

TEL 022-214-8098 [FAX] 022-214-8497  
E-mail mac001605@city.sendai.jp

# 仙台防災枠組 講座シリーズ 開催予定

- ▶ 各回個別の参加も可能です。
- ▶ 第1回から第3回までの講座を全て受講された方には、「講座修了書」を差し上げます！
- ※ 第1回講座は、8月7日に終了しました。

## 第3回

### 「国際間・市民間での協力とパートナーシップ」

東北大学災害科学国際研究所

小野 裕一 教授、マリ・エリザベス・アン 助教

**日時** 2016年12月10日(土) 午後2時～4時

**会場** 東北大学災害科学国際研究所1階多目的ホール  
(地下鉄東西線青葉山駅から徒歩約3分)



小野 裕一 教授



マリ・エリザベス・アン 助教

国連防災世界会議の結果として、仙台防災枠組という防災の処方箋が提示されました。この枠組は7つの目標を謳っており、それをモニターする指標が現在政府間会合で検討されています。この指標は主として国レベルでの達成状況を評価するものですが、市町村レベルでも有効かもしれません。最新の指標に関する情報を共有し、仙台市民としての役割を考えていきます。

## 特別講座

### 「大人も子どももともに学ぼう仙台防災枠組」

東北大学災害科学国際研究所

今村 文彦 所長、保田 真理 助手

**日時** 2017年1月開催予定

## 最終ワークショップ

### 「仙台防災未来フォーラム2017」

で発表しよう！

**日時** 2017年2月開催予定

2017年3月開催予定の仙台防災未来フォーラムでの発表にむけて、これまで学んだこと等をまとめます。



# 第2回講座 参加申込書 ◎ 申込期限◎ 2016年8月30日(火) 午後5時

下記必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。E-mailでお申込みを希望される場合は、下記の必要事項を入力の上、指定アドレスへ送信下さい。

※ 定員に達した場合は、期限前に募集を締め切る場合がございます。

また、参加時間帯の調整をさせていただく場合がございますので、予めご了承ください。

申込先

FAX 022-214-8497

E-mail mac001605@city.sendai.jp

ふりがな				性別	男 ・ 女
お名前				講座希望	午前の部 ・ 午後の部 ※ 午前の部・午後の部とも講座内容は同じです。どちらの部でも可能な場合は、両方に丸を付けてください。
ご所属					
お住まい	仙台市内 ・ 県内（仙台市以外） ・ その他（ ）				
TEL・FAX	TEL	( )	/	FAX	( )
E-mail					
今後の東北大学、仙台市からの情報提供のご希望	要 ・ 不要				

※ ご記入いただいた個人情報は、当講座の運営管理の目的で使用いたします。また、今後東北大学災害科学国際研究所や仙台市から、防災・減災に関するイベント情報やお知らせを送付させていただきます可能性がります。もし、これらの情報が不要な場合は、左記欄の“不要”にチェックをお願いします。